

第 2 章	人間の歴史	名前:	日 付	No.02

[問題 1]

文中の空欄①～⑧にあてはまる適語を下の[]から選べ。

人権思想の歴史をふりかえってみると、国王などが絶対的権力をもって人々の自由をおさえた時代が長く続いた。そこで人々は強大な国王の権力の制限を求めてたたかい、失敗と挫折を繰り返しながら徐々に自由を獲得していった。

それはまず、イギリスで制定された 1215 年の(①)にみることができる。そして 1689 年の(②)にみることができる。この当時活躍したイギリスの思想家の(③)は「統治二論」をあらわし民主政治を説いた。彼の思想は 1776 年の(④)やフランス革命にも大きな影響を与えた。そのフランス革命の中から(⑤)年にフランス人権宣言が誕生した。

この宣言には「人は生まれながらに(⑥)で(⑦)な権利をもつ」とうたっている。すなわち人は人間として生まれることによって、当然に人間としての(⑧)をもつという考え方である。

[平等 権利 自由 アメリカ独立宣言 マグナカルタ 権利章典 法の精神 社会契約論 ロック
モンテスキュー 1806 1789]

[解答欄]

①マグナカルタ	②権利章典	③ロック	④アメリカ独立宣言
⑤1789	⑥自由	⑦平等	⑧権利

[解説]

イギリスの植民地であったアメリカで、1775 年独立戦争がおこり、1776 年に「われわれは次の真理を自明のものと認める。すべての人は平等に創られていること。…」で始まる独立宣言を出した。

1789 年にフランス革命がおこり、「人は生まれながら、自由で平等な権利をもつ」で始まる人権宣言が出された。

[問題 2]

右の資料を見て、次の各問いに答えなさい。

- (1) 右の資料は 1789 年に、フランス革命の際に出された宣言です。この宣言の名称を答えなさい。
- (2) この宣言でいわれていることを、次のア～ウから 1 つ選びなさい。
- ア すべての者に人間に値する生活を保障する。
- イ 人は生まれながらに、自由で平等な権利を持つ。
- ウ すべての人は国家に属さなければならない。



[解答欄]

(1) フランス人権宣言	(2) イ
--------------	-------

[解説]

フランス革命のときに出された人権宣言は、「人は生まれながらに、自由で平等な権利を持つ。」という文言で始まっている。「自由で平等」とあるが、このうち特に重要なのは「自由」である。市民革命とは、支配者の圧制に苦しむ民衆の、支配者からの解放(自由)を求めた動きであったからである。フランス人権宣言の図のトビラには古い制度のくさを切り、理性の光を照らすという意味をあらわした絵が描かれている。

[問題 3]

- ①17 世紀に「権利請願」や「権利章典」によって、王権を制限して民主主義を発達させた国はどこか。
- ②イギリスで名誉革命の後、1689 年に出された宣言を何といいますか。

[解答欄]

①イギリス	②権利章典
-------	-------

[解説]

1642 年	清教徒革命	イギリス	
1688 年	名誉革命	イギリス	権利章典
1775 年	独立戦争	アメリカ	独立宣言
1789 年	フランス革命	フランス	人権宣言

イギリスでは古くから議会政治が展開されていたが、1215 年には、議会はマグナカルタを発表し、国王の権力を制限した。1642 年に清教徒革命がおこった。さらに、1688 年に名誉革命がおこり、国王に国民の権利を守ることを約束させた。これを権利の章典という。

この当時活躍したイギリスの思想家のロックは「統治二論」をあらわし民主政治を説いた。

[問題 4]

次の資料は、アメリカ独立宣言(1776 年)とフランス人権宣言(1789 年)のいずれかです。アメリカ独立宣言は「アメリカ」、フランス人権宣言は「フランス」と答えなさい。

① 第 1 条 人は生まれながら、自由で平等な権利をもつ。社会的な差別は、ただ公共の利益に関係のある場合にしか設けられてはならない

第 2 条 あらゆる政治的結合の目的は人権の維持にある。その権利とは、自由、財産所有、安全および圧制に対する抵抗である。

第 3 条 主権のみなもとは、もともと国民の中にある。

② われわれは次の真理を自明のものと認める。すべての人は平等に創られていること。かれらは、その創造者によって、一定の譲るべからざる権利を与えられていること。それらの中には、生命・自由及び幸福の追求が数えられること。そうして、これらの権利を保障するために、人々のあいだに政府が設けられ、その正当な権力は人民の同意にもとづくこと。どんな形態の政府でもこの目的に有害なものとなれば…

[解答欄]

① フランス	② アメリカ
--------	--------

[解説]

①は「人は生まれながら、自由で平等な権利をもつ。」とあることからフランス人権宣言であるとわかる。「われわれは次の真理を自明のものと認める。すべての人は平等に創られていること。」で始まる②はアメリカの独立宣言である。

[問題 5]

次の資料を読んで答えよ。

I われわれは、次のことはだれの目にも明らかな真理であると信じる。すべての人は平等につくられていること。人は神から、譲ることのできない一定の権利を与えられており、その中には生命、(A)および幸福の追求が含まれていること。そして、これらの権利を確保するために人々のあいだに政府がつくられ、その正しい権力は治められる者の同意にもとづいていること。

II 人は生まれながら、(A)で(B)な権利をもつ。…人権および市民の権利を守るためには、公の権力が必要である。

(1) 資料 I、II 中の(A)、(B)にあてはまる語句を書け。

(2) 資料 I、II は何か。次から選べ。

[世界人権宣言 アメリカ独立宣言 フランス人権宣言 ゲティスバーグでの演説]

(3) 資料 II は何年に発表されたか。次から選べ。

[1689 年 1789 年 1889 年 1989 年]

(4) 自由をかちとるために国王などの権力者とたたかったことを総称して何とよぶか。

[解答欄]

(1)A 自由	B 平等	(2) I アメリカ独立宣言
II フランス人権宣言	(3) 1789 年	(4) 市民革命

[問題 6]

次の文の①～③に適語を入れなさい。

私たちは(①)に生きています。しかし、その(①)を勝ち取るために、長年にわたる人々の不断の努力がありました。かつて絶対的権力をもっていた支配者に対して、その権力を制限するために、人々はたたかい、(①)を獲得していったのです。1689年のイギリスの(②)、1776年のアメリカの独立宣言、1789年のフランスの(③)はその成果です。

[解答欄]

① 自由	② 権利章典	③ 人権宣言
------	--------	--------